広報 おびひろ

Public Information OBIHIRO

12月号　令和3年（2021年）　No.1171　December

発行：帯広市
編集：政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080・8670　帯広市西5条南7丁目1番地
電話（0155）24・4111
FAX（0155）23・0151
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

掲載情報は11月12日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。
新型コロナワクチン接種に関する情報を12頁に掲載しています。ご確認ください。

冬の安全な交通のために おびひろの除雪

除雪情報を発信します！
市ホームページ　LINE（ライン）　Facebook（フェイスブック）

除雪作業を安全かつスムーズに進めるため、市民の皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ　道路維持課（南町南６線、道路車両センター内、☎48・2322）
※除雪に関する問い合わせは、２頁に掲載の各地区の除雪センターへ問い合わせください。

除雪作業スケジュール

1 気象予報確認・パトロール

～夜7時

出動の目安は降雪10～15cm

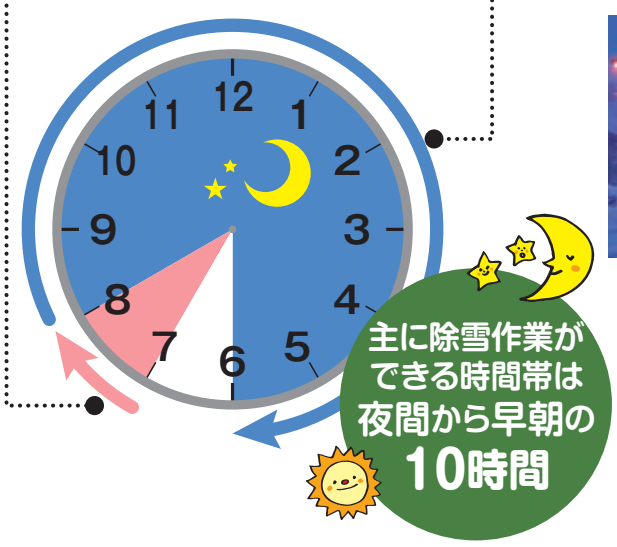
今後の天気の状況などを総合的に考慮して判断します。

除雪を行わない場合もあります

- 明け方からの急な降雪で、除雪作業が朝の通勤・通学の混雑時間に重なるとき
- 降った雪がすぐに溶けそうなとき
- 降った雪が踏み固まっているとき
- 地吹雪による視界不良などで、作業の安全が確保できないとき

2 作業計画・出動準備

夜7時～夜8時



3 除雪作業

夜8時～朝6時

除雪作業は「時間との闘い」

市が除雪する道路は、歩道も合わせると
約1800km!（帯広市から鹿児島県屋久島までの距離）
この距離を夜間から早朝の10時間で除雪しなければならず
市民の皆さんのご協力が不可欠です。

4 除雪作業後

除雪作業後は、市内をパトロールし、状況を確認の上、随時対応します。

※道路に凹凸がある路面は、事故や道路の破損の恐れがあるため、路面ギリギリまでの除雪はできません。ご理解ください。

データで知る帯広　**10月末の人口と世帯数**　人口▶165,271人（前月比－32人）男▶78,847人　女▶86,424人　世帯▶89,668世帯（前月比＋32世帯）
10月の火災発生件数　１件（前月比－２件）　**10月の家庭ごみ排出量**　ごみ量▶2,380t（前年同月比－117t）資源ごみ（Sの日）量▶606t（前年同月比－21t）

冬の安全な交通のために　おびひろの除雪

町内会の除排雪サポート制度

各制度の申請方法などの詳細は、道路維持課（☎48・2322）へ問い合わせください。

小型除雪機貸出制度

町内会に対し、手押し式の除雪機を貸し出します。申請する町内会は、帯広市町内会連合会が代表者となって契約する「町内会活動中傷害保険」に加入済みであることが必要です。

貸出実施期間	12月１日㈬～令和４年３月31日㈭
貸出期間	２週間以内（１シーズンにつき１回）
貸出台数	１町内会当たり１台
使用料	無料（燃料費および保険料は申請者負担）

※除雪機の台数に限りがありますのでお早めに申し込みください。

パートナーシップ除雪事業補助金

町内会が主体となって行う除排雪を支援します。

申込期限　12月14日㈫

補助制度名	内容	補助限度額
小型除雪機械購入補助	小型除雪（融雪）機を購入するときの費用の半額を補助	22万円以内（１町内会当たり１台まで）
小型除雪機械借上補助	小型除雪機を所有する個人から機械を借りて除雪をするときの費用の半額を補助	４万8000円以内（１町内会当たり１台まで）
パートナーシップ排雪	業者に依頼して排雪をするときの費用の半額を補助	１km当たり38万円以内
町内空き地利用	排雪する雪捨て場として、空き地を賃借するときの費用の半額を補助	２万円以内

皆さんの除雪作業をサポートします

市では、生活道路の除排雪を支援するための制度を用意しています。ぜひご利用ください。

滑り止め用焼き砂を配布しています

生活道路などにまく滑り止め用の焼き砂を、市内4カ所で配布しています。平日９時から17時の間でご自由にお持ちください。

配布数　１人５袋まで（１袋あたり４kg入り）

東部地区除雪センター	☎23・2017 東４条南16丁目18-３、鉄道高架下
北部地区除雪センター	☎37・2054 西23条北２丁目17-５、十勝舗道内
中央部地区除雪センター	☎33・2002 西17条南５丁目５-１、旧南商業高校跡地（北東側）
道路維持課	☎48・2322 南町南６線46番地４、陸上自衛隊帯広駐屯地北門手前

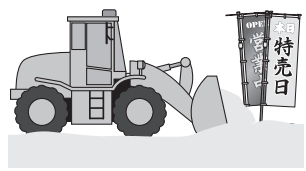
市民の皆さんへの５つのお願い

1 路上駐車をしない

道路上に１台でも路上駐車されていると、周辺の除雪ができなくなります。

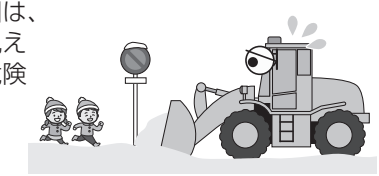
2 歩道上に物を置かない

歩道上に物があると除雪が不十分となり、通行の安全を確保することが困難となります。



3 除雪車に近づかない

除雪車の周囲は、運転手からは見えづらく、大変危険です。



4 大雪・荒天時は早めの帰宅を

車の立ち往生や事故の可能性を考慮し、大雪の恐れがある場合は、なるべく外出を控えるか早めの帰宅を心掛けてください。

5 玄関先や車の出入り口の除雪は各家庭で

夜間から早朝までの短い時間で生活道路を除雪するには、雪を道路の両側に振り分けるしかありません。

玄関先などの除雪にご協力をお願いします。

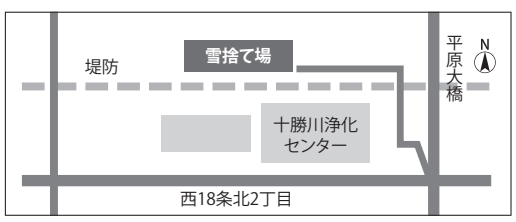
雪捨て場を利用してください

雪を無料で持ち込めます。

開設期間　令和４年３月31日㈭まで

受入時間　６時～20時 ※事前連絡不要

❶西18条（十勝川河川敷）



❷幕別町依田（民有地）

❸大正（札内川河川敷）

除雪作業の問い合わせは、お住まいの地区の除雪センターへ

※具体的な状況と住所を確認の上、ご連絡をお願いします。

市内を７つの地区に分け、除雪センターを設置しています。**市道の除雪は、各地区の除雪センターへ問い合わせください。**

①東部地区除雪センター	☎23・2017
②北部地区除雪センター	☎37・2054
③中央部地区除雪センター	☎33・2002
④西部地区除雪センター	☎34・2003
⑤南部地区除雪センター	☎47・3014
⑥川西地区除雪センター	☎23・2037
⑦大正地区除雪センター	☎23・2036

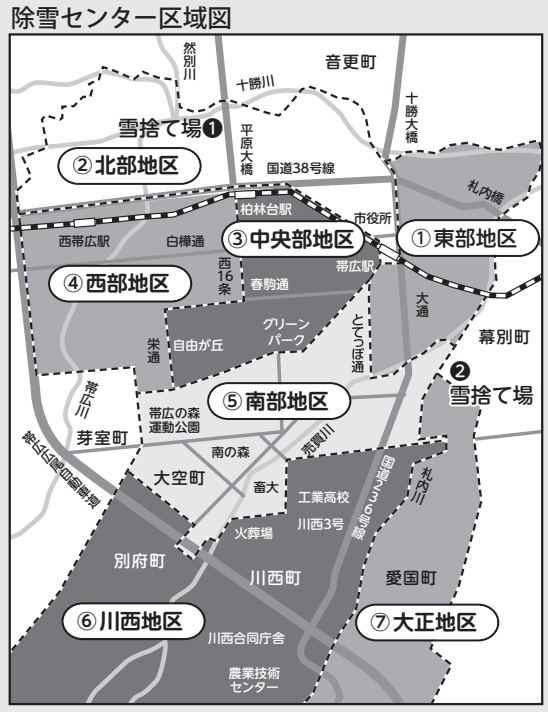
◉国道の除雪作業に関する問い合わせ

帯広開発建設部帯広道路事務所　☎25・1250

◉道道の除雪作業に関する問い合わせ

十勝総合振興局帯広建設管理部事業課　☎27・8727

除雪センター区域図



年末年始の救急相談窓口と市役所の業務案内

令和３年12月29日㈬～令和４年１月３日㈪

この期間、市役所は休みになります。

市の業務は、年末は12月28日㈫まで、年始は１月４日㈫から平常通り行います。
施設や業務によって休みが異なりますので、お間違えのないようにご注意ください。

問い合わせ　各担当課

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が疑われる場合

熱やせき、体のだるさなどの風邪の症状が出ている場合は、まず電話で相談してから受診してください。

1 相談

かかりつけの病院か近くの医療機関に**“電話”**で相談する。
かかりつけ医がいない場合や、どこに相談すべきか迷う場合は、
「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」
0120・501・507（毎日24時間、通話料無料）へ。

2 受診

紹介された医療機関で受診してください。
- 場合によっては、かかりつけの病院以外の受診となることもあります
- 相談せずに受診すると、診察までに時間がかかったり、他の医療機関を受診するように指示される場合があります

急患の受け入れ

年末年始の急患受け入れ医療機関、市内の当番病院は、以下に問い合わせるか、医師会ホームページをご覧ください。

帯広市急病テレホンセンター
☎26・1099（年中無休、平日・日曜日・祝日16時～22時／土曜日12時～21時／その他の時間帯は音声案内）

北海道救急医療情報案内センター
0120・20・8699、携帯電話からは☎011・221・8699（年中無休、24時間対応）

帯広市医師会ホームページ
HP http://www.obihiro-med.or.jp/
帯広市医師会　検索

昼間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
内科 小児科	12月31日㈮～1月3日㈪	9時～17時	休日夜間急病センター	柏林台西町２ ☎38・3700
外科 産婦人科			市内の当番病院	医師会ホームページ、または案内センターに問い合わせください
歯科	12月29日㈬～1月3日㈪	9時～16時	十勝歯科保健センター	東７南９ ☎25・2172

夜間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
内科 小児科	年中	19時～21時	市内の当番病院	医師会ホームページ、または案内センターに問い合わせください
		21時～朝8時	休日夜間急病センター	柏林台西町２ ☎38・3700

※混雑状況により、受付終了時間を早め、休日診療をご案内する場合があります。

主な施設の休み

12月６日㈪～２月１日㈫が休み
＊帯広の森市民プール（改修工事のため）
　会議室は１月５日㈬より開館

12月27日㈪～１月３日㈪が休み
＊図書館（月末整理の休館含む）

12月28日㈫～１月３日㈪が休み
＊帯広の森体育館
＊すぱーく帯広

12月28日㈫～１月４日㈫が休み
＊各コミュニティセンター
＊大正農業者トレーニングセンター
＊各福祉センターのうち休館日が火曜日の施設
＊市民文化ホール
＊帯広の森研修センター（食堂）
＊帯広の森スポーツセンター
＊帯広の森弓道場

12月29日㈬～１月３日㈪が休み
＊川西支所、大正支所
＊保健福祉センター
＊とかちプラザ
＊児童会館
＊百年記念館
＊みどりと花のセンター
＊帯広の森・はぐくーむ
＊森の交流館・十勝
＊農業技術センター
＊グリーンプラザ
＊市民活動交流センター
＊大空会館
＊生活館
＊市民ギャラリー
＊川西農業者研修センター
＊各福祉センターのうち休館日が火曜日以外の施設
＊帯広の森アイスアリーナ

12月31日㈮～１月２日㈰が休み
＊帯広の森研修センター（貸室、トレーニング室）

12月31日㈮～１月３日㈪が休み
＊よつ葉アリーナ十勝
＊明治北海道十勝オーバル

ごみと資源ごみの収集

問清掃事業課（西24北４、☎37・2311）

ごみ収集は12月31日㈮～１月３日㈪が休み
　収集地区ごとの収集最終日と開始日を確認してください。（表）

大型ごみの収集
　大型ごみ受付センター（☎67・5010）は、12月29日㈬～１月３日㈪が休みです。

し尿の収集
　12月29日㈬～１月３日㈪が休みです。

表　年末年始のごみ収集の最終日と開始日

燃やすごみ

収集地区	最終日	開始日
月・木曜日収集地区	12月30日㈭	１月６日㈭
火・金曜日収集地区	12月28日㈫	１月４日㈫

資源ごみ

収集地区	最終日	開始日
月曜日収集地区	12月27日㈪	１月10日㈷
火曜日収集地区	12月28日㈫	１月４日㈫
水曜日収集地区	12月29日㈬	１月５日㈬
木曜日収集地区	12月30日㈭	１月６日㈭
金曜日収集地区	12月24日㈮	１月７日㈮

燃やさないごみ・有害ごみ

収集地区	最終日	開始日
燃やすごみが**月・木曜日収集地区**の場合	12月29日㈬	１月12日㈬
燃やすごみが**火・金曜日収集地区**の場合	12月22日㈬	１月５日㈬

ごみの持ち込み

問くりりんセンター（西24北４、☎37・3550）
　年末の受け入れは、12月31日㈮正午まで、年始は１月３日㈪から平常通り９時～17時までです。
　家庭ごみの持ち込みには、10キログラムごとに170円の処理料金が掛かります。指定ごみ袋を使用する必要はありません。
　年末年始は大変混雑します。計画的にごみ収集日に出すなど、できる限り市のごみ収集を利用してください。

戸籍の届け出

問戸籍住民課（市庁舎１階、☎65・4142）
　出生届や死亡届、婚姻届などの戸籍の届け出は、休み中も市役所当直窓口（市庁舎南口）で受け付けます。

その他

○市営駐車場（駅南・駅北地下）は平常通り利用できます。
　開場時間：**駅南**24時間、**駅北地下**６時～０時30分
○帯広競馬場は無休です。営業時間は問い合わせください。（☎34・0825）

12月28日㈫の夜間窓口について　収納課（市庁舎２階、☎65・4128）、住宅営繕課（市庁舎３階、☎65・4190）、料金課（市庁舎水道棟１階、☎65・4214）の各窓口は20時まで、マイナンバー窓口（市庁舎議会棟３階、☎65・4234）は19時まで開設します。

市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

子供たちに遺（のこ）したいもの

帯広市長　米沢 則寿

塀を伝って狭い路地を走り抜ける「忍者ごっこ」、空き缶を使う鬼ごっこ「缶けり」、近所の空き地での「三角ベース」野球。これらは、私の幼少時代、時には擦り傷を負いながら毎日のように楽しんでいた遊びで、何十年経ってもその時の光景が鮮やかによみがえります。

子供の遊び場をはじめ、人が交流する「場」には、「時間」・「空間」・「仲間」という三つの「間（ま）」があります。私が子供の頃は、この三つの間が揃っていましたが、現代の子供たちには、放課後に塾や習い事があったり、空き地などの遊び場が減るなど、いずれの「間」も失われつつあると感じています。

先月、このコラムで紹介した十勝の起業家コミュニティの「場」の一つ「ドリームマップ会議」。今年は五つのチームに分かれ、子供たちの目線でこの三つの間を取り戻す「遊び場づくり」をテーマに議論していただきました。

大人には不用だったりごみとして扱われるものが、宝物に映ったり遊び道具になるという子供ならではの感性に着目した発想や、母性をも感じさせる大きな樹木が、子供を優しく包み込む遊び場や隠れ家になるとの発想、危険なものとして大人から禁じられている「火」や「石」を使った遊びを通じて、子供の野性を引き出すという発想など、起業家の皆さんのアイデアはどれも、大人である私たちも想像力が刺激され、わくわくするものでした。

「大人は、誰しもかつて子供だった。しかし、そのことを覚えている大人は、ほんのわずかだ。」これは、サン＝テグジュペリの代表作「星の王子さま」という絵本の冒頭にある言葉です。私も子育てをする中で、我が子の言動を通して自分の大人としての思い込みや固定観念に気付かされたことが幾度もありました。年を重ねると社会常識や身に付けた知識を基に物ごとを考えるようになり、子供の頃の無邪気な心や目線は忘れてしまいがちです。

子供たちの成長の過程で、十勝・帯広で何を感じて大人になってほしいか。かつて子供であった大人たちが合理性や効率性、利益といった大人の理屈を捨てて、次代の子供たちに何を遺したいのか考えてみる。このことは、未来のまちづくりへの大切な示唆となり、やがて子供たちの「ここに住み続けたい、離れてもまた戻りたい」といった地元への愛着や誇りにつながり、親世代にとってもこの地域で子育てをしてみたいと考えるようになるのではないでしょうか。

軽自動車税のお知らせ

令和４年度軽自動車税（種別割）

問い合わせ　市民税課（市庁舎2階、☎65・4119）

市ホームページID.1002552

軽自動車税（種別割）の納付について

軽自動車や原動機付自転車などを所有する人は、軽自動車税を納める必要があります。5月に納税通知書を送付しますので、期日までに納付してください。また、転出・廃車・譲渡した場合は、4月1日までに申告がないと、翌年度も課税されます。申告方法や申告先については、市ホームページを確認してください。

税額については、車種区分や初度検査※などに応じて異なります。（表1・2）

※初度検査…新車購入時に最初にナンバーを取得するための検査。初度検査年月は、自動車検査証に記載されています。

課税免除などの手続きについて

一定の条件を満たす人は、申請することで課税が免除または減免されます。

① 身体障害者や知的障害者
② ①と生計を共にする人
③ 災害により著しい損傷を受け走行が不能な車両を所有する人

詳細は、市ホームページを確認するか、市民税課へ問い合わせください。

表１　四輪軽自動車の税額（年額）

車種区分		①初度検査が平成27年３月31日以前の車両（③を除く）	②初度検査が平成27年４月１日以後の車両（④を除く）	③初度検査後13年経過した車両	④初度検査が令和３年４月１日以後の車両		
					電気自動車・天然ガス自動車	ガソリン車 令和２年度燃費基準達成車	
						令和12年度燃費基準90％達成車	令和12年度燃費基準70％達成車
				経年重課	特例①	特例②	特例③
乗用	自家用	7200円	1万800円	1万2900円	2700円		
乗用	営業用	5500円	6900円	8200円	1800円	3500円	5200円
貨物	自家用	4000円	5000円	6000円	1300円		
貨物	営業用	3000円	3800円	4500円	1000円		

＊特例①については、平成30年排出ガス規制に適合するもの、または平成21年排出ガス10％低減達成車に限る。
＊特例②、③については、いずれも平成17年排出ガス基準75％低減達成車（★★★★）または、平成30年排出ガス基準50％低減達成車に限る。

表２　原動機付自転車、二輪車など

車種区分		税額（年額）
原動機付自転車	50cc以下	2000円
	50cc超90cc以下	2000円
	90cc超125cc以下	2400円
	ミニカー	3700円
二輪の軽自動車	125cc超250cc以下	3600円
二輪の小型自動車	250cc超	6000円
小型特殊自動車	農耕作業用（トラクターなど）	2000円
	その他（フォークリフトなど）	5900円
雪上車	660cc以下	3600円

年末年始 火の取り扱いに注意

年末焼死事故防止運動

問い合わせ　帯広消防署指導課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9131）

12月15日㈬から31日㈮までの間、年末焼死事故防止運動を実施します。

年末の慌ただしさから、火の取り扱いがおろそかになりがちなこの時期は、不注意による火災が起きやすくなります。より一層の防火を心掛け、家庭や職場から火災をなくし、明るいお正月を迎えましょう。

※住宅防火について参考になる総務省消防庁のサイトはこちらです

身近なものから発生した火災例

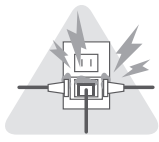
こんろ編

・調理中に火を付けたままその場を離れた。
・着衣の袖にこんろの火が付いてしまった。

暖房器具編

・暖房器具を付けたまま就寝してしまい、布団が接触してしまった。
・洗濯物が使用中の暖房器具に落下してしまった。

電気編



・コンセントにほこりがたまって出火した。（トラッキング火災）
・電流限度を超えるたこ足配線で出火した。

たばこ編

・火の付いたたばこを持ったまま寝てしまった。
・水で消火せずに吸い殻をゴミ箱に捨てた。

火災を早期発見するために、住宅用火災警報器を設置・点検しましょう。

防火ぬりえ展示会

幼年消防クラブの子どもたちが描いた防火に関する塗り絵を展示します。

日　時　12月17日㈮～26日㈰
場　所　イトーヨーカドー帯広店（稲田町南８線）

消防団が地域を巡回します！

市内全域を巡回し警戒に当たります。
期間中は19時にサイレンを鳴らします。

日　時　12月25日㈯～28日㈫

広報紙掲載内容訂正のお知らせ　広報おびひろ令和３年11月号（No.1170）７頁の記事「私たちの命を守る住宅用火災警報器」中、「表２　帯広市の住宅火災被害状況」の項目名に誤りがありました。訂正しお詫びいたします。　**誤**：死者　**正**：負傷者

市税・保険料の納め忘れに注意

12月は市税・保険料の完納強調月間

市税や保険料の相談窓口の時間を延長するなど、強調月間を実施します。

問い合わせ 収納課（市庁舎2階、☎65・4128、65・4129、65・4126）

夜間相談窓口を開設します

祝日を除く毎週火曜日は、収納課にて、20時まで相談窓口を延長しています。また、12月2日から10日までの8日㈬を除く平日の20時まで、市税および保険料の納付相談窓口を延長します。

仕事などで昼間に相談することが難しい人はご利用ください。

12月の納税相談窓口日程

日	月	火	水	木	金	土
			1	②	③	4 休み
5 休み	⑥	⑦	8	⑨	⑩	11 休み
12 休み	13	⑭	15	16	17	18 休み
19 休み	20	㉑	22	23	24	25 休み
26 休み	27	28 ※	29 休み	30 休み	31 休み	

開設時間

○印は8時45分～20時

他の平日は8時45分～17時30分

※12月28日㈫は、収納課のほか、住宅営繕課（市庁舎3階）、料金課（市庁舎水道棟1階）も20時まで相談窓口を延長します。

納期内の納付にご協力ください

市税は、市民サービスの提供や住みよいまちづくりを進めるための重要な財源です。また、保険料は安心して医療機関などを受診できるようにするための大切な財源ですので、納期内の納付にご協力をお願いします。

納付が困難なときは必ず相談を

納期限までに納付されない場合は、本来の税額に加えて、延滞金が加算される場合があります。

また、督促状や催告書、電話などで催告しても納付されない場合、財産（預金や給与、不動産など）を調査の上、差し押さえなどの滞納処分を実施することがあります。

やむを得ない事情がある場合は、早めに収納課へご相談ください。

徴収猶予制度があります

申請により原則1年間、納付の猶予を受けられる制度があります。

一時に納付を行うことが困難で、以下に該当する人は、猶予が認められる場合があるので、収納課へご相談ください。

- ●財産が災害を受けた、または盗難にあった
- ●病気やけがをした
- ●自らの事業が著しい損失を受けた――など

コンビニでも納められます

バーコード付きの納付書は、金融機関のほか、セブン-イレブン、ローソン、セイコーマートでも納めることができます。納付書を紛失した場合は再発行できますので、収納課まで連絡してください。

ただし、一枚の納付書が30万円を超える場合は、コンビニ各店では納付できません。

市税等の納付は便利で確実な口座振替にしませんか

市税等の納付を口座振替にすると、納付する手間が省け、納め忘れもなく便利です。

口座振替の申し込みは、**市内に本店または支店がある金融機関が対象**です。振替をする預金通帳と通帳の印鑑を持って、各金融機関または収納課（ゆうちょ銀行希望の場合は収納課のみ）の窓口で手続きをしてください。

ペイジー口座振替受付サービスをご利用ください

収納課では、キャッシュカードと暗証番号の入力だけで、簡単に口座振替の手続きができます。

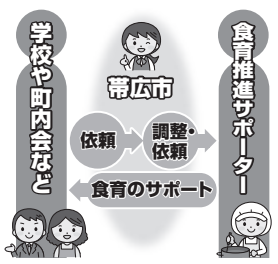
【利用できる金融機関】

＊帯広信用金庫
＊北海道銀行
＊北洋銀行
＊ゆうちょ銀行

食育推進サポーター事業

「食の大切さを子どもに知ってほしい」「栄養相談に乗ってほしい」など、「食」に関して学んでみたい人は、食育推進サポーターを活用してください。

費用は交通費や材料費などの実費を除いて、原則無料です。申し込み方法などの詳細は、農政課へ問い合わせください。



食育推進サポーターの活動例

生産者による出前授業

ピザ作り教室

学ぼう「食」のこと

食育推進サポーター事業

食育推進サポーター事業では、食材や郷土料理のほか、食の栄養に関することなど、食に関する学びを支援しています。

問い合わせ 農政課（川西町基線61、☎59・2323）

市ホームページID.1005651

「食」を学ぶ

毎日、何気なく口にする食べ物。一年中お店で売っている野菜にも、栄養たっぷりの旬の時期があることや、店頭に並ぶまでにさまざまな過程があることを知っていますか。

食育とは、「食」に関する正しい知識と「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる人を育てることです。食べることは心身の健康の基礎であり、生涯にわたり心豊かな生活を送るため、「食育」はすべての世代にとって重要な取り組みです。

「食」のプロがサポート

食に関する正しい知識や習慣は、家庭や学校などでの日々の学びや経験から身に付いていきます。

市では、食育の活動を広めるため、学校や町内会など、地域の要望に応じて食の専門家を講師として紹介する「食育推進サポーター事業」を実施しています。

昨年度は、帯広の農業・農作物に関する出前授業やピザ作り教室のほか、農作物の収穫体験などに講師を派遣し、子どもから大人まで733人が参加しました。

食育推進サポーターに登録してみませんか？

市では食育活動の推進にご協力いただける個人・団体を募集しています。

食育推進サポーターの役割を理解し、ご協力いただける人は、サポーターへの登録をお願いします。サポーターの食育活動は、市ホームページやＳＮＳなどで紹介しています。

登録を希望する場合は、農政課へ問い合わせください。

帯広の森・はぐくーむ 12月のお知らせ

小学生以下は保護者同伴。

場申問11月25日㈭～各開催日の前日までに、帯広の森・はぐくーむ（南町南９線49、☎66・6200）へ。

◆ミニ門松づくり

森で間伐体験を行い、切ったシラカバの木で卓上サイズの門松を作る。

日12月18日㈯、９時30分～12時

定先着15人　　¥300円

◆あそびの森のあしあとづくり

NPO法人ぷれいおん・とかちとともに、薪ストーブで暖をとりつつ、つる切りなどの森づくり作業を行い、楽しみながら森にふれあう。

日12月19日㈰、10時～15時

定先着30人　　¥100円

パネル展「知ってる？帯広の姉妹・友好都市」

児童や高校生の相互派遣事業など、姉妹・友好都市との交流内容をパネルで紹介。

日12月14日㈫～20日㈪、９時～19時（土・日曜日は10時～17時、最終日は15時まで）

場市民ホール（市庁舎１階）

問観光交流課（市庁舎７階、☎65・4133）

市民文化ホール 冬休み舞台探検＆バックステージツアー

舞台技術や芸術に関心をもってもらうため、市民文化ホールの舞台機構や音響設備、照明設備について見学・体験するツアー。

定各先着20人　　¥各500円

場申問12月１日㈬～翌年１月５日㈬までに、電話で市民文化ホール（西５南11、☎23・8111）へ。

◆冬休み舞台探検

対十勝管内在住の小学４年生～中学３年生

日①翌年１月７日㈮、10時～12時、②14時～16時、③８日㈯、10時～12時、④14時～16時、全４回

◆バックステージツアー

対十勝管内在住の16歳以上

日翌年１月８日㈯、19時～21時

児童会館のイベント

場問特に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館（緑ケ丘２、☎24・2434）へ。

◆星の観察会『星の宝石箱 スバルをみよう！』

望遠鏡で星の宝石箱「スバル」を観察する。

日12月10日㈮、19時～20時15分

定先着20人

申込期間11月26日㈮～12月10日㈮

◆親と子のエンジョイ将棋

親子で将棋を楽しく学ぶ。申し込み不要。

対小・中学生と保護者

日12月11日㈯、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

親子で囲碁の基礎を学ぶ。申し込み不要。

対小・中学生と保護者

日12月12日㈰、10時～12時

◆もっくん教室「ゆらゆらサンタ」

飾ってもかわいい遊べるサンタを紙皿で作る。

対幼児と保護者

日12月15日㈬、①10時～10時15分、②10時30分～10時45分、③11時～11時15分

定各先着２組

申込期間12月５日㈰～15日㈬

◆親子おもしろ教室「クリスマスからくり」

クランク機構というからくりを使って、サンタクロースとトナカイがぴょんぴょん飛び回るおもちゃを作る。

対幼児～中学生と保護者。小学校低学年以下は保護者同伴

日12月18日㈯、①９時30分～10時、②10時30分～11時

定各先着親子６組

申込期間12月４日㈯～17日㈮

◆きらきら人形劇場

幼児から小学生向けの人形劇。12月の出演予定は「わら」です。

対幼児、小学生と保護者

日12月18日㈯、14時～14時40分

定先着20人

申込期間12月４日㈯～18日㈯

◆親子科学実験教室「アンモナイトのレプリカ作り」

子どもも大人も楽しめる面白い実験、楽しい科学遊びを行う教室。今回は、アンモナイトについて学び、石こうを使って、本物のアンモナイトで型取りをしたレプリカを作る。

対小学生以上の親子

日12月19日㈰、①10時～11時、②13時15分～14時15分、③14時45分～15時45分

定各先着６組（最大12人まで）

申込期間12月５日㈰～19日㈰

帯広市からのお知らせ 12月

Information

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。（施設ごとに業務時間が異なります）

市役所代表　☎２４・４１１１、ＦＡＸ２３・０１５１

帯広市ホームページ　https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

■お知らせの見方

対＝対象　日＝日時　場＝場所　定＝定員

¥＝費用　申＝申し込み　問＝問い合わせ　☎＝電話

F＝ＦＡＸ　✉＝Ｅメール　HP＝ホームページ

■カテゴリアイコンの見方

イベント　講座　健康・福祉　募集　お知らせ

往復はがきなど申込時の記載事項

①イベント・教室名（希望する日時・曜日・コースなど）
②住所（郵便番号も）③氏名（ふりがな）④電話番号
⑤生年月日（スポーツ教室のみ）⑥性別（スポーツ教室のみ）
⑦年齢（高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども）
⑧保護者氏名（小学生以下の場合）⑨返送先（往復はがきの場合）

特に記載のない場合、申し込みは１人（組）１通。
直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

広報掲載記事に関連するWEB（ウェブ）ページを簡単に探せます！

広報記事内に記載されている７桁の数字（ページID）を、市ホームページ内の「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報を確認できます。ぜひご活用ください。

問広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

新型コロナウイルス感染症対策について

各種イベントなどに参加される際には、マスクの着用、施設入退館時の手指消毒、３密（密集・密接・密閉）を避けるなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力ください。

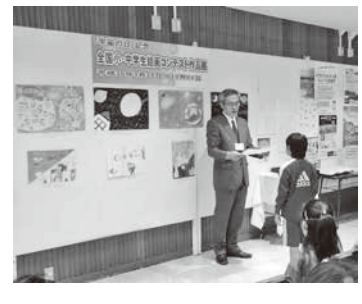
また、掲載している情報は編集時点（11月12日現在）のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが中止・変更になる場合がありますので、ご了承ください。

最新の実施予定は、各問い合わせ先に確認してください。

「宇宙の日」記念 全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展・表彰式

「宇宙の日」記念全国小・中学生作文絵画コンテストに応募された作品を展示するほか、入選した児童に表彰式を行う。

場問児童会館（緑ケ丘２、☎24・2434）



◆作品展

日12月11日㈯～19日㈰、９時～17時（最終日は14時30分まで）

◆表彰式

日12月19日㈰、14時～14時30分

米料理講習会

村田ナホ氏（食の寺子屋直歩塾塾長）、浦木明子氏（同塾代表）を講師に、北海道米を使った料理講習会を開催。

日12月10日㈮、10時～13時
場とかちプラザ（西４南13）
定先着20人
申問12月４日㈯までに、電話で帯広消費者協会（☎22・7161）へ。
担当課商業労働課

高齢者セミナー

丸谷誠氏（弁護士）を講師に、高齢者の消費者被害防止セミナーを開催。

日12月２日㈭、14時～15時45分
場とかちプラザ（西４南13）
定先着30人
申問12月１日㈬までに、電話で帯広消費者協会（☎22・7161）へ。
担当課商業労働課

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルや悪質商法など、消費者問題についての無料弁護士相談会を実施。

日12月17日㈮、13時30分～15時
定先着３人
場申問12月９日㈭までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター（西４南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。
担当課商業労働課

第20回「女（ひと）と男（ひと）の一行詩」作品展と一般投票

男女共同参画をテーマに募集した一行詩の作品展示と、入賞作品を決める一般投票を行う。

日場▶**市民ホール**（市庁舎１階）、12月６日㈪～15日㈬、８時45分～17時30分（初日は10時から、最終日は16時まで）▶**とかちプラザ**（西４南13）、12月７日㈫～15日㈬、９時～20時
問市民活動課（市庁舎３階、☎65・4134）

スポーツ教室についてのお知らせ

11月19日㈮から予約受付を開始する教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎１階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。

申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）
❶ホームページから…希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信
HP https://obihiro-foundation.jp/
❷直接申し込み……返信用はがきを各施設に持参
❸往復はがき……「申込時の記載事項」（６頁）を記入

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

開催施設	日程：回数	講座・教室名	対象者	申込期限
帯広の森体育館	1/5㈬～1/7㈮の３日間	冬休みキッズスポーツ＆食育教室	幼稚園・保育所の年中・年長児	12月21日㈫
	1/9㈰	バルシューレ体験会	幼稚園・保育所の年少～年長児・小学1～2年生	12月20日㈪
	1/14㈮～1/28㈮の金曜日：全３回	ベビーダンス教室	首が据わっている生後3カ月～2歳前後の乳幼児と保護者	12月21日㈫
	1/19㈬～3/2㈬の水曜日：全６回	レッツ！バルシューレ（３回目）	幼稚園・保育所の年中～年長児・小学1～2年生	12月27日㈪
	1/19㈬～3/16㈬の水曜日：全８回	ZUMBA（ズンバ）２回目	16歳以上の人	12月27日㈪
	1/20㈭～3/10㈭の木曜日：全８回	からだ回復ピラティス	16歳以上の人	12月27日㈪
帯広の森市民プール	2/2㈬～3/16㈬の水曜日：全６回	水中エアロビクス（４回目）	16歳以上の人	12月14日㈫
	2/2㈬～3/16㈬の水曜日：全６回	とんでけ脂肪（３回目）	16歳以上の人	12月14日㈫
	2/3㈭～3/17㈭の木曜日：全６回	もっとスイミング	16歳以上の人	12月14日㈫
	2/3㈭～3/17㈭の木曜日：全６回	チャレンジ☆スイミング（２回目）	16歳以上の人	12月14日㈫
	2/7㈪～3/14㈪の月曜日：全６回	おやこ水泳教室（５回目）	2～4歳児と保護者	12月21日㈫
	2/7㈪～3/14㈪の月曜日：全６回	幼児水泳教室（５回目）	幼稚園・保育所の年中・年長児	12月21日㈫
明治北海道十勝オーバル	1/5㈬～2/9㈬の水曜日：全６回	誰でもできる！自重でつくる「しなやかボディ」⑦-I-	16歳以上の人	12月27日㈪
	1/5㈬～2/9㈬の水曜日：全６回	誰でもできる！自重でつくる「しなやかボディ」⑧-I-	16歳以上の人	12月27日㈪
	1/13㈭～2/10㈭の木曜日：全５回	ヨガ④-Ⅰ-	16歳以上の人	12月27日㈪
市民文化ホール（問い合わせは明治北海道十勝オーバルへ）	1/7㈮～2/11㈷の金曜日：全６回	（暗闇フィットネス）ENJOY STEP（エンジョイ ステップ）45	16歳以上の女性	12月27日㈪
	1/7㈮～2/11㈷の金曜日：全６回	（暗闇フィットネス）キャンドルヨガ	16歳以上の女性	12月27日㈪
帯広の森スポーツセンター	1/11㈫～1/13㈭の３日間	冬休み初心者スピードスケート教室	小学1～3年生の初心者	12月23日㈭

場問 帯広の森体育館（〒080・0856南町南７線56番地７、☎48・8912）
帯広の森市民プール（〒080・0856南町南７線56番地７、☎47・3630）
明治北海道十勝オーバル（〒080・0856南町南７線56番地７、☎49・4000）
市民文化ホール（〒080・0015西５南11、☎23・8111）
帯広の森スポーツセンター（〒080・0856南町南７線56番地７、☎48・2401）

おびひろ動物園からのお知らせ

場問動物園（緑ケ丘２、☎24・2437）

◆冬期開園が12月４日㈯よりスタート

たくさんのご来園をお待ちしています。

開園期間12月４日㈯～翌年２月27日㈰の土・日曜日、祝日のみ（年末年始を除く）、11時～14時

◆おびひろ動物園　写真展
「スタッフから見た動物たち」

冬期開園期間中、動物園職員が撮影した写真を展示するほか、来園者によるお気に入り写真の投票を行う。

また、十勝管内高等学校写真部による展示会「高校生から見た動物たち」も同時開催。

成人の集い　新たな門出を祝います

新成人を迎えた皆さんを祝い、励ますとともに、成人としての自覚を持ってもらうために、「成人の集い」を実施します。

※新型コロナウイルス感染状況により、開催の延期、内容を変更する場合があります。最新情報は順次、市ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

対平成13年４月２日～平成14年４月１日までに生まれた人（市内に住民登録がない人も出席可）
日翌年１月９日㈰、①13時～13時40分（受付12時～）、②16時～16時40分（受付15時～）
※新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底し、２部制で開催
（出身中学校ごとに参加していただく式典の時間が異なります。）
場市民文化ホール（西５南11）
持ち物12月上旬に送付する案内はがき、または運転免許証や学生証など生年月日が確認できるもの、式典の２週間前より記入いただいた健康観察チェックシート
問生涯学習文化課（市庁舎８階、☎65・4192）
市ホームページID.1004811

都市農村交流センターサラダ館の講座・教室

場申問 特に記載がない場合、各申込期限までに、電話で都市農村交流センターサラダ館（〒080・2472西22条南６丁目６番地２、☎36・8095）へ。

◆冬休み親子草木染め教室

親子で草木染めを学ぶ。

対 親子
日 翌年１月８日㈯、10時～11時
定 先着10組
¥ 1650円（子ども１人追加につき1650円追加）
申込期限12月24日㈮

市ホームページID.1010204

◆冬休み親子ハーバリウム教室

親子でハーバリウムを学ぶ。

対 親子
日 翌年１月８日㈯、10時30分～11時30分
定 先着10組
¥ 1650円（子ども１人追加につき1650円追加）
申込期限12月24日㈮

市ホームページID.1010205

◆冬休み親子押し花教室

親子で押し花を学ぶ。

対 親子
日 翌年１月９日㈰、10時30分～11時30分
定 先着10組
¥ 1650円（子ども１人追加につき1650円追加）
申込期限12月24日㈮

市ホームページID.1010206

◆冬休み親子イモと大豆の料理作り教室

親子でイモと大豆を使った料理を作る。

対 親子
日 翌年１月10日㈷、10時～12時30分
定 先着５組
¥ 1100円（子ども１人追加につき800円追加）
申込期限12月24日㈮

市ホームページID.1010207

◆味噌作り教室

十勝産の大豆を使って、安心でおいしい手作り味噌（10キログラム）を作る。

日 ①翌年１月23日㈰、②29日㈯、③31日㈪、④２月５日㈯、⑤13日㈰、いずれも10時～11時または13時～14時の全10回
定 各抽選10人
¥ 各4800円
申 １月13日㈭までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（６頁）のほか、第１・２希望の日時、初めて参加する人は「初回」と書いて、直接または郵送で都市農村交流センターサラダ館へ。

市ホームページID.1010221

プラザ・エンジョイスクール１月パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン１月講座。各講座全５回。

対 高校生以上
日 翌年１月13日～28日の各曜日、▶**午前の部**10時～12時▶**午後の部**13時30分～15時30分▶**夜間の部**18時30分～20時30分

日　程	講　座　名
火・木／午前	レベルUPワード②
火・木／午後	ワード 暮らしに役立つ書類②
火・木／夜間	ワード・エクセルの活用②
水・金／午前	エクセルの活用②
水・金／午後	作る楽しむ覚える ワード・エクセル⑦
水・金／夜間	ワード・エクセル すぐ使えるビジネス書類②

定 各先着20人
¥ 5000円（テキスト代別途）
場申問 １月７日㈮までに、とかちプラザ（西４南13、☎22・7890）へ。

ソーセージ、チーズ作り体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場申問 11月26日㈮から各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター（八千代町西４線、☎60・2514）へ。

市ホームページID.1005676

◆チーズ研修（約１キログラム）

日 ①12月25日㈯～26日㈰、②翌年１月８日㈯～９日㈰、いずれも１日目は10時～16時、２日目は10時～10時30分
定 各先着８人　　¥ 各3000円
申込期限①12月17日㈮、②28日㈫

◆ソーセージ研修（約250グラム）

日 12月19日㈰、10時～14時
定 先着20人　　¥ 1000円
申込期限12月10日㈮

◆ソーセージ研修（プレーンほか全３種、計約700グラム）

日 翌年１月16日㈰、10時～14時
定 先着10人　　¥ 2200円
申込期限 １月７日㈮

百年記念館の講座・教室

場申問 各申込期間に、電話で百年記念館（緑ケ丘２、☎24・5352）へ。

◆体験教室「縄文のカタチを彫る！消しゴムはんこ」

土偶やクマ形土製品などを模した、オリジナルの消しゴムはんこを作る。

対 小学生以上。小学４年生未満は保護者同伴
日 12月11日㈯、10時～12時
定 先着12人
¥ 500円
申込期間12月１日㈬～10日㈮

大正土偶

◆博物館講座「大地が語る十勝の自然史」

藤山広武氏（十勝の自然史研究会会長）を講師に、十勝の成り立ちや地形・地質について、最新の研究成果を紹介する。

日 12月18日㈯、14時～16時
定 先着50人
申込期間12月１日㈬～17日㈮

◆親子七宝教室～額絵を作ろう～

七宝焼きで大きさ約５センチ×５センチの絵を描く。

対 保育所・幼稚園の年長児以上の親子
日 12月26日㈰、10時～12時
定 先着６組（12人程度）
¥ １組300円（別途材料費１人300円）
申込期間12月１日㈬～10日㈮

市民大学講座

市ホームページID.1006968

場 とかちプラザ（西４南13）
申問 会場受講の場合は各開催日の前日までに、生涯学習文化課（市庁舎８階、☎65・4192）へ。Zoom（ズーム）受講の場合は開催日２日前までに、市民大学講座ホームページから申し込みが必要。
未就学児（２歳以上）の託児希望は、各開催日の一週間前までに申し込み。

講座名	講師（役職）／講座内容	開催日／開催時間	定員（備考）
第27集 十勝経済の動き	田原　謙一郎 氏 （日本銀行帯広事務所長） 最近の十勝経済の動きを中心に、図表を使って説明する。	12月２日㈭ 18時30分～20時	先着25人（Zoom配信あり）
第28集 【帯広畜産大学連携講座】 十勝の森を考える	中馬　いづみ 氏（帯広畜産大学　准教授） 宮崎　直美 氏（帯広の森・はぐくーむ、帯広畜産大学客員研究員） 黒田　慶子 氏（神戸大学大学院農学研究科　教授） 適切な森林管理と将来に向けた資源利用の考え方について説明する。	12月５日㈰ 13時30分～16時30分	先着70人（Zoom配信あり）
第29集 【３回講座】 書道を楽しむために	八重柏　冬雷 氏 （毎日書道展審査会員） 漢字の成立、書の歴史、書道倫理、鑑賞方法などを知り、書道への理解を深める。実技として簡単にできる自分の「印」（消しゴム印）作りも行う。	12月10日㈮、21日㈫、翌年1月18日㈫、いずれも10時～11時30分	先着40人（３回分560円）
第30集 簡単運動で 健康を取り戻そう！	市健康推進課職員 （健康運動指導士） いつでもどこでもできる簡単な運動や、肩こり・腰痛改善につながる体の整え方、日常生活で手軽にできる運動を紹介する。	12月15日㈬ 19時～20時30分	先着30人

令和4年度版 燃やさないごみ・有害ごみ 収集日程表の広告主を募集

最低広告掲載料以上で、申し込み金額の高い事業者から優先。広告掲載料には、製作費（デザイン料など）は含まれません。

詳細は、市ホームページをご覧ください。

募集枠６枠

最低広告掲載料４万4000円

申 問11月22日㈪～12月10日㈮までに、必要書類を直接清掃事業課（西24北４、☎37・2311）へ。

市ホームページID.1006984

第59回おびひろ氷まつり 市民氷雪像コンクール 参加者募集

用意された雪を使って、５日間で氷雪像を制作。審査対象のコンクールのほか、審査対象外の氷雪像、ミニ雪像づくりに１人から参加可能。コンクールは中止・変更の可能性あり。

日翌年１月22日㈯～26日㈬

場緑ヶ丘公園（緑ケ丘２）

申 問12月28日㈫までに、参加希望者は電話で帯広のまつり推進委員会事務局帯広観光コンベンション協会（西２南12、エスタ東館２階、☎22・8600）へ。

担当課観光交流課

高齢者いきいきふれあい館「まちなか」からのお知らせ

来館者に対して、概ね１食750円以下の金額でランチを提供してくれる事業者、およびランチの配膳・洗い物・掃除などを行うボランティアスタッフを募集。

詳細は、開館時間（平日10時～15時）内に問い合わせください。

問高齢者いきいきふれあい館「まちなか」（西２南７、☎67・6799）

担当課介護高齢福祉課

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族が気軽に参加し、相談・交流できる。介護を終えた人も参加可能。

日12月23日㈭、13時30分～15時

場グリーンプラザ（公園東町３）

¥100円

問地域福祉課（市庁舎３階、☎65・4113）

第40回郷土美術展の作品を募集

翌年１月14日㈮から開催する「郷土美術展」の作品を募集。

対十勝管内在住の19歳以上の人

募集作品絵画（油彩・水彩・パステル画・アクリル画・水墨画・版画・CG）、彫刻、工芸（陶芸・七宝・染色）などで、過去１年以内に制作したもの。号数は50号まで。応募は１人１点まで。

申 問12月19日㈰までに、封筒に「郷土美術展申込」と朱書きの上、百年記念館や十勝管内各町村教育委員会などで配布の申込用紙を同封し、直接または郵送で百年記念館（〒080・0846緑ケ丘２番地、☎24・5352）へ。

帯広市バリアフリーマップ施設情報を募集

高齢者や障害者などの外出機会の増加や観光の際に利用してもらうことを目的とした帯広市バリアフリーマップ（令和４年３月より順次公開予定、Googleマップ利用）に掲載可能なバリアフリー設備を備えている商業・観光施設を募集。

対市内施設管理者

申右のWEBフォームより申し込み。

問建築開発課（市庁舎６階、☎65・4179）

健康相談

保健師、栄養士などが、健診の結果や健康づくりなど健康に関する相談に応じる。

対市内在住の18歳以上

日①12月３日㈮、②21日㈫、いずれも９時30分～11時30分、13時30分～15時30分（１人60分程度）

場申 問各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。

エキノコックス症検診

採血による血清反応検査を行う。結果は約４週間後に通知する。

対小学３年生以上の市民のうち、過去５年間受診していない人

日12月14日㈫、13時30分～14時

¥300円（中学生以下無料）

場 問健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

市ホームページID.1004868

※エキノコックス症対策についても、市ホームページに記載してあります。併せてご確認ください。

ちょっとためになるいい歯の話 YouTube配信中

歯科医院では、院内感染対策を行っていますので、現在、行われている歯科治療は完了するまでしっかりと行ってください。口腔ケアは感染予防や全身の健康につながります。口腔の健康維持のため定期的に歯科検診を受けましょう。

また、十勝歯科医師会では地域住民の皆さんに少しでもためになる情報として、YouTube動画を配信しています。

問十勝歯科医師会（☎25・2172）

担当課健康推進課

救命講習

対市内在住または勤務地が市内の人

定電話で問い合わせください。

申 問各申込期限までに、帯広消防署救急課（西６南６、消防庁舎１階、☎26・9132）へ。

◆普通救命講習

出血時の止血法や心肺停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日①12月９日㈭、②26日㈰、いずれも13時30分～16時30分

場①消防庁舎（西６南６）、②柏林台出張所（柏林台西町２）

申込期限①12月２日㈭、②19日㈰

◆実技救命講習

１カ月前から前日までに、インターネット上の「応急手当WEB講習」を受講した人が対象の講習会。

日12月19日㈰、18時30分～20時30分

場南出張所（西17南41）

申込期限12月12日㈰

令和3年度 森のクロスカントリースキー 初心者講習会

クロスカントリースキーの初心者講習会（午前はスキー講習、午後は屋内でのワックス講習）を開催。

スキー貸し出し希望者は、申し込み時に連絡ください。

対小学生以上の市民

日翌年１月16日㈰、８時45分～16時

場帯広の森・はぐくーむ（南町南９線49）

定先着50人

申 問12月24日㈮までに、電話でスポーツ課（市庁舎８階、☎65・4210）または、帯広の森・はぐくーむ（☎66・6200）へ。

市ホームページID.1005456

げんき活動コースチャレンジデー

介護予防のための運動などを体験。開催場所や時間など、詳細は各事業所に問い合わせください。

対市内在住の65歳以上

開催日	実施事業所（電話）
12月１日㈬、15日㈬、22日㈬	デイサービスセンター太陽園（☎64・5565）
12月８日㈬、14日㈫	歩くデイゆるり（☎090・9801・7781）
12月９日㈭、23日㈭	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所（☎20・4567）
12月９日㈭	デイサービスセンター帯広りはびり（☎29・5515）
12月10日㈮、13日㈪	ジョイリハ西５条（☎49・3060）
12月16日㈭、17日㈮	通所介護事業所ふるさと（☎41・8341）
12月21日㈫、24日㈮	ツクイ帯広WOW（☎20・1562）

担当課地域福祉課

子育て広場

場 問特に記載がない場合、健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

◆ママと赤ちゃんの歯っぴい講座

テーマごとの講話を行い、個別の相談に応じる。

対妊娠中または１歳までの赤ちゃんと保護者。第２子以降の人も参加できますが、１歳以上の兄姉は参加不可

日12月16日㈭、10時～11時10分

定開催施設へ問い合わせください。

場申前日までに、直接または電話で地域子育て支援センターこでまり（西14北２、☎38・2690）へ。

◆12月乳幼児健診のお知らせ

５カ月児健診、１歳６カ月児健診、３歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

個人住民税の特別徴収に関するお知らせ

給与から所得税を源泉徴収している事業主は、原則として従業員の給与から市・道民税を給与天引きし納入することが地方税法などで義務付けられています。納税者の利便性向上のため、特別徴収の実施をお願いします。

なお、市では特別徴収義務者完全指定の取り組みを推進しています。

問市民税課（市庁舎２階、☎65・4120）

償却資産の申告をお忘れなく

償却資産とは、会社や個人が所有する不動産賃貸、商店、農業などの事業に使用する資産です。所有者は、１月１日現在の所有状況を１月31日㈪までに申告してください。申告書は資産税課で配布。

対象資産構築物、機械・装置、工具・器具備品など

問資産税課（市庁舎２階、☎65・4124）

市有地を一般競争入札で売払

物件の詳細などは、市ホームページを確認するか、問い合わせください。現地は出入り自由ですので、必要に応じ、直接ご確認ください。

入札日翌年１月26日㈬、10時～

場市庁舎10階第２会議室

物件西８条北４丁目６番２、雑種地、第一種低層住居専用地域1671.50平方メートル

最低売却価格 3280万円

申問11月22日㈪～12月20日㈪までに、入札参加申込書と必要書類を、郵送または直接契約管財課（〒080・8670西５条南７丁目１番地、市庁舎２階、☎65・4115）へ。

市ホームページID.1003620

帯広市議会（令和３年12月定例会）

11月30日㈫～12月16日㈭までの日程（予定）で帯広市議会定例会を開催します。詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

問議会事務局総務課（市庁舎議会棟２階、☎65・4221）

市ホームページID.1001274

自衛官などを募集

応募資格などの詳細は、問い合わせください。

申問自衛隊帯広募集案内所（西５南14、☎23・8718）

担当課危機対策課

市ホームページID.1007314

海外へ転出したときは国民年金に任意加入することができます

国民年金第１号被保険者で、日本国籍の人が海外へ転出したときは、国民年金に任意加入できます。保険料を納めることで、受給要件を満たした場合、保険料納付済期間に応じた老齢基礎年金を受け取ることができます。

また、任意加入中の海外在住期間に死亡したときや病気やけがで障害が残ったときに、遺族基礎年金や障害基礎年金を受給できる場合があります。

保険料は、日本国内の預貯金口座からの口座振替か、国内にいる親族などの協力者が本人の代わりに納める方法があります。

手続きなど、詳細は問い合わせください。

問戸籍住民課（市庁舎１階、☎65・4143）、帯広年金事務所（西１南１、☎25・8113、音声案内２番→２番）

図書館の年末年始休館に伴う貸出拡大

図書館の年末年始休館（３頁参照）に伴い、本は15冊、CD・DVDは５点までを３週間の貸出に拡大。

貸出日が12月14日㈫～26日㈰までのものに限る。

場問図書館（西２南14、☎22・4700）

図書館のオススメ

今月は、クリスマスにぴったりな絵本を紹介します。

問い合わせ　図書館（西２南14、☎22・4700）

『ねずみくんの　クリスマスの　おうちさがし』

著　　者…レベッカ・ハリー／え
　　木原　悦子／やく
出 版 社…世界文化社

クリスマス・イブの日、ねずみのアロンくんはおうちを探しています。こずえの森を探し回っているとクリスマスの準備で忙しい動物たちに出会い、お手伝いをすることに…。

絵本には箔（はく）押しがされていて、表紙も中面もキラキラ!!可愛くて心温まるクリスマスにおすすめの絵本です。

（表紙画像使用承諾済）

安心安全メモ

問い合わせ　危機対策課（市庁舎５階、☎65・4131）

飲酒運転根絶にご協力を

重大事故に直結する悪質・危険な飲酒運転が、いまだに後を絶ちません。飲酒運転は運転者本人だけではなく、車やお酒の提供者、同乗者が厳しく罰せられるほか、被害者やその家族の人生を大きく狂わせることにつながります。

一人ひとりが**「飲酒運転は絶対にしない、させない、許さない」**という意識をもって、飲酒運転を根絶しましょう。

飲酒運転の罰則と行政処分

	酒酔い運転※1	酒気帯び運転	車両等の提供者	酒類の提供者および同乗者
罰則	５年以下の懲役 または 100万円以下の罰金 ※１ アルコールの影響により、車両等の正常な運転ができない状況	３年以下の懲役 または 50万円以下の罰金	（運転者が）酒酔い運転 ５年以下の懲役 または 100万円以下の罰金	（運転者が）酒酔い運転 ３年以下の懲役 または 50万円以下の罰金
			（運転者が）酒気帯び運転 ３年以下の懲役 または 50万円以下の罰金	（運転者が）酒気帯び運転 ２年以下の懲役 または 30万円以下の罰金
行政処分	違反点数35点 免許取り消し 欠格期間３年※2 ※２ 前歴およびその他累積点数がない場合	呼気中アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上0.25mg/ℓ未満 違反点数13点 免許停止 90日間※2	—	—
		呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上 違反点数25点 免許取り消し 欠格期間２年※2		

12月の燃やさないごみ、有害ごみの収集日　燃やすごみが月・木曜日収集地区は、12月１日㈬、15日㈬、29日㈬です。燃やすごみが火・金曜日収集地区は、12月８日㈬、22日㈬です。　問清掃事業課（西24北４、☎37・2311）

令和３年分の確定申告を予定されている人へ

ご自宅でスマートフォンなどのカメラで給与所得の源泉徴収票を撮影すれば、金額や支払者情報などが自動で入力されます。

詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。

問帯広税務署（☎24・2161）

「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）のご案内

高校、大学などへの入学時、在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。詳細はホームページをご覧いただくか、問い合わせください。

融資額子ども一人当たり350万円以内

金利年1.65％（母子家庭の人などは、年1.25％）

返済期間15年以内（母子家庭の人などは、18年以内）

問教育ローンコールセンター（☎03・5321・8656、またはナビダイヤル0570・008・656）

第３回「十勝・四国遍路会」

市民の掲示板９月号に掲載したイベントは延期になりました。

日【変更前】９月12日㈰→【変更後】12月12日㈰、14時～16時

問北海道シープ・ブリーティングサービス代表・福井（☎42・5195）

くらしのよろず無料法律相談会

十勝で活躍する10士業が、相続、介護、離婚、多重債務など、幅広い悩みの相談に応じます。

日翌年１月８日㈯、10時～16時、１組30分

場とかちプラザ（西４南13）

申12月27日㈪までに、電話で日本FP協会道東支部（☎0120・874・172）へ。

問くらしのよろず無料相談会実行委員会・帯広商工会議所（☎67・7383）

アイヌの人々からのさまざまなご相談をお受けします

人権教育啓発推進センターでは厚生労働省生活相談充実事業により、全国のアイヌの人々のための電話相談を行っています。お気軽にご相談ください。

アイヌの人々のための専用フリーダイヤル（☎0120・771・208）

日月～金曜日（12月29日～１月３日、祝日を除く）、９時～17時

問公益財団法人人権教育啓発推進センター（☎03・5777・1802）

赤い羽根共同募金運動

赤い羽根共同募金への寄付金は、社会課題を解決するための活動や、地震や豪雨などの被災地に向けた復興支援として、さまざまな形で有効に役立てられます。

問帯広市共同募金委員会（☎21・2414）

ふるさと見聞録

文・写真／百年記念館　池田　亨嘉（ゆきよし）

オオワシ

翼を広げると250センチにもなる日本最大のワシ「オオワシ」は、地球上でオホーツク海沿岸にだけ繁殖し、天然記念物や種の保存法に指定されている絶滅危惧種です。現在5000羽前後が生息し、1500羽ほどが北海道東部で越冬します。

1996年から鉛中毒にかかったオオワシが発見されはじめました。これは、ワシがシカの肉と共に鉛製の銃弾の破片を食べることが原因で、激しい貧血と神経症状により死んでしまうもので、これまで110羽見つかっています。環境省はシカの死体回収の工夫や、道内での鉛弾規制を経て、2025年度から全国的な鉛弾規制を段階的に進め、2030年度には鉛弾ゼロを目標とすることを発表しました。

十勝のオオワシは幕別町や豊頃町の水辺に面した丘陵地に、群れでねぐらをつくることがあります。夜が明けて上昇気流が吹き出すと、オジロワシと混じって孤を描いて飛び、餌場へと向かいます。冬の空を見上げてみると、帯広市上空でも、ワシの大きなシルエットを見ることができるかもしれません。

市民（みんな）の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
２月号掲載の受付締め切りは12月15日㈬です。

問い合わせ　広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権、消費者金融など弁護士による無料法律相談会を開催します。

対十勝管内在住のひとり親家庭の親

日①12月10日㈮、②翌年１月14日㈮、いずれも13時～15時の間で１人30分

場グリーンプラザ（公園東町３）

定各先着４人

申問①12月３日㈮、②翌年１月７日㈮までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター（☎20・7751）へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

沖縄アドベンチャースクール参加者募集

海と自然に囲まれた沖縄で、全国から子どもたちが参加し、海遊びや星空観察などの野外活動をします。

対小学２年生～中学３年生

日12月25日㈯～30日㈭

場沖縄県那覇市、渡嘉敷島

定先着20人

¥問い合わせください。

申問12月７日㈫までに、電話またはＥメールで国際青少年研修協会（☎03・6825・3130、✉info@kskk.or.jp）へ。

令和３年度障害児（者）余暇活動支援事業ゲレンデスキー教室

スキーインストラクターがマンツーマンで指導します。

対市内在住の障害児（者）、市内小中学校特別支援学級在籍の児童・生徒。中学生以下は保護者同伴

日①翌年１月６日㈭、②10日㈷、いずれも10時～15時

場メムロスキー場（芽室町中美生２線）

定各先着13人　　¥各1000円

申問12月３日㈮～16日㈭までに、郵送、Ｅメール、ファクスで氏名、年齢、住所、電話番号を記載し、帯広市社会福祉協議会（〒080・0847公園東町３丁目９番地、☎21・2414、F21・2415、✉chiiki@obihiro-shakyo.jp）へ。

令和３年第43回生きがい広場

高齢者の生きがいと創造性を高めることを目的として、高齢者が作成した作品を展示しています。

日12月９日㈭、10日㈮、いずれも10時30分～14時30分

場とかちプラザ（西４南13）

問帯広市老人クラブ連合会事務局（☎21・2010）

司法書士無料法律相談会（予約制）

相続に関する手続き、登記、多重債務の整理、民事訴訟関係、家事事件手続きなどの相談に応じます。

日12月14日㈫、18時～20時

場とかちプラザ（西４南13）

申問12月９日㈭までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター（フリーコール0800・800・3946）へ。

ひだまり☆とかち

新型コロナウイルス感染症の影響などで、生活や仕事、DV、子育て、介護などに不安を感じたり悩んだりしているなど、同じ思いを持つ人などと不安や悩みを共有する居場所。女性用品や食品の配布のほか、喫茶、相談窓口や就労に関する情報提供を行う。

日12月26日㈰、14時～16時

場とかちプラザ（西４南13）

問駆け込みシェルターとかち（☎23・9911）

停電情報をLINEでお知らせ

ほくでんネットワークでは、停電情報をLINE（ライン）でお知らせしています。停電情報を受け取りたい地域を登録すると、停電発生時・解消時に通知されます。地域は４カ所まで登録可能です。詳細は、ホームページをご覧ください。

問北海道電力ネットワーク株式会社帯広支店（☎0120・060・732）

休日・夜間の急病は　▷帯広市急病テレホンセンター（☎0155・26・1099）　▷北海道救急医療情報案内センター（☎0120・20・8699、携帯電話／PHS☎011・221・8699）

２回の接種はお済みですか？

新型コロナワクチン

問い合わせ　健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

現在12歳以上のすべての人のワクチン接種を行っています。接種を予定されていた人で、まだ予約をしていない人は、下記のいずれかの方法でお早めに予約をしてください。

◉新型コロナワクチン接種の予約方法

1　帯広市新型コロナワクチンコールセンターに電話で予約

ナビダイヤル 0570・015・586（受付時間：平日８時45分～17時30分）

2　インターネットから予約

HP https://obihirovaccine.com

▶予約専用ページ

※接種券がお手元にない人は、再発行しますので市コールセンターまで連絡してください。

新型コロナワクチンの追加（３回目）接種について

新型コロナワクチンを２回接種した場合でも、接種後の時間の経過とともに、ワクチンの有効性やワクチンによる免疫が低下することが報告されています。このことから、厚生労働省より、２回のワクチンを接種後一定の間隔を置いて追加接種を実施する方針が発表されました。

接種方法などのご案内は、詳細が決まり次第、広報おびひろや市ホームページのほか、個別通知（郵送）などで改めてお知らせします。

対　象　２回目接種の終了後、概ね８カ月以上経過した人（医療従事者からを予定）

案内方法　２回目の接種を終えた人のうち、２回目の接種から８カ月が経過している人に個別にご案内する予定

市ホームページID.1007994

今月は チャップマンシマウマ

おびひろ動物園では、チャップマンシマウマの「リオ（オス・５歳）」を飼育しています。草食動物のため主に草を食べています。体がかゆいと砂の上でゴロゴロしたり、たまにオナラをする姿も見られます。

リオ

顔の左目付近の黒い点がチャームポイントです！

チャップマンシマウマ
担当 片桐 さん

チャップマンシマウマの特徴は、胴体やお尻あたりの縞と縞の間に薄い「影縞」があることです。縞模様は一生変わらないため個体識別に使われます。リオの縞模様の特徴を探してみてくださいね。

y2_shiroさん提供

K.Mさん提供

takaya_p03さん提供

おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介します。
次回（２月号）の紹介予定の動物は「**アライグマ**」です！

Instagramの場合…「＃広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ
Eメールの場合……　photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像（５ＭＢ以内）を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。

OBIHIRO CAMERA REPORT　オビヒロ カメラレポ

10月30日㈯～11月３日㈷まで、とかちプラザにて第52回おびひろ菊まつりが開催されました。

「晩秋にロマンと彩りを」が今年のテーマ。噴水が飾られた総合花壇や、ハート形に仕立てられた菊など、大小さまざまな作品が、会場を華やかに彩りました。（10月30日～11月３日、とかちプラザ）

第52回おびひろ菊まつり

市では、助産師・栄養士・歯科衛生士が、テーマごとにお話しし、妊婦さんやお母さんの相談に応じる講座を、保健福祉センターや各地域子育て支援センターで開催しています。この日は、10人のお母さん・お父さんが妊娠中の食事の栄養バランスや赤ちゃんの離乳食・アレルギーなどについて学びました。

もぐもぐ食事講座

会場には保健師などの専門スタッフもいるので、心配ごとや不安がある時は一人で悩まず、このような場で相談してみてはいかがでしょうか。（11月５日、地域子育て支援センターあじさい）

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ　市役所だより（OCTV 11ch）毎日４回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ（毎週月・水・金曜日）
おびひろタウンインフォメーション（FM-JAGA77.8MHz）9:15～9:20
おびひろ広報メモ（FM-WING76.1MHz）9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問い合わせ 広報広聴課（市庁舎３階、☎ 65・4109、**FAX** 23・0156、**Eメール** report@city.obihiro.hokkaido.jp）

広報おびひろ・声の広報・点字広報　毎月１回発行
●発行日／令和３年12月１日　●部数／７万7000部　●製作・印刷／大同出版紙業
古紙パルプ配合率80％再生紙を使用